

長岡京の将来像、駅周辺・バス・道路のあり方を問う

公共交通のかなめのバス路線を守り充実させるまちづくりを！

阪急バスが再検討した運行計画は、廃止とされた路線が住民の声で存続しましたが、多くの路線は減便のままで、新たな減便路線もあります。昨年7月のバス利用者意向調査では、「運行本数」の満足度が低い結果です。本市のめざす利用しやすい公共交通政策の推進には、バス本数を確保することこそが重要であることを指摘しました。

また、はっぴいバスについての利便性とダイヤや路線の充実、土日運行、東部地域・浄土谷地域など公共交通空白地域への走行を再度求めました。市は「空白地域の定義の見直しをはじめ、市の東部地域の実情に即した運輸サービスの検討、その実現に向け必要な事項の協議をする」と答弁しました。

まちづくり構想の軸・阪急長岡天神駅周辺は、幅広い市民の声で策定を！

長岡京市のまちづくり構想は当初、阪急長岡天神駅の周辺が中心でしたが、JR西口再開発が先行し、続いて阪急西山天王山駅周辺に力点が置かれ、阪急長岡天神駅周辺が後まわしになっており、利便性の向上が必要です。

党議員団は、昭和32年に都市計画策定された「開田土地区画整理事業」以降、何度も議論されながら、混雑解消の具体化がされてこなかった駅周辺の整備を改めて求めて質問しました。

市長は「これから2年間をかけて地元を初め広く市民の意見を聞く場の設定やシンポジウムを重ねて構想を練り上げて、『第4次総合計画』として策定することが必要だ」と答弁しました。

にそと・阪急西山天王山駅周辺の安全求める声に応える対策を！

第二外環状道路開通後、混雑が増え、府道丹波街道や新西国街道では交通安全対策が急務です。そこで、

①丹波街道の梅が丘住宅入口と下海印寺の御陵道入口での信号機設置場所の改善。



②文化センター通り、八条が丘交差点を北に西友ストアの北側に通じる三叉路の改善。



③調子八角交差点から友岡交差点までの区間の信号機設置と安全対策。

④太鼓山交差点の信号機設置。
などの安全対策を求めました。

「葬儀会館に対する行政指導を要望する請願」が全員賛成で可決

スーパーリパティの西側に、セレマが4階建ての葬儀会館を建設する計画を行政に申請中です(2013年12月現在)。これを受け、周辺の商業主から市議会に請願が出され全員賛成で可決されました。建設予定地の周辺は、通学路でもあり、人・自転車・車の往来が非常に多く混雑や危険が予想されることから、計画が適切か厳しい行政指導を求める請願内容です。

